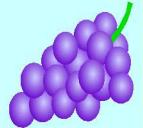


砥山農業小学校通信



第4号

砥山農業クラブ
2007年8月27日発行

8月26日(日)の授業

時間割	教科と学習内容	教室	備考
1時限	さくらんぼのジャムづくり	砥山ふれあい果樹園	
2時限	いろいろな野菜の見学	上山農園	
3時限	じゃがいもの収穫・試食	八剣山果樹園	

【本日の授業内容】

今年は6月から7月にかけて雨が少なかったため、甘さくらんぼがたくさん収穫できました。今回は、この時に収穫したさくらんぼを使って、おいしいジャム作りを行います。できたジャムを食パンに塗って味見するほか、びんごして持ち帰ります。

また、砥山地域で生産されている野菜を見学するとともに、5月の入学式の日に植え付けたじゃがいもを収穫して、ゆでて試食するとともに、残りは家族ごとに分配します。

【授業の主な内容】

1	5月20日	入学式 果樹園見学 ハスカップの苗木植え じゃがいも植え付け作業
2	6月17日	りんごの摘果 ぶどうの腋芽かき・皮はぎ スイートコーンの種まき 高山植物・山野草見学、鉢花アレンジ いちご畑の観察・収穫体験
3	7月22日	ハスカップ・ブルーベリーの観察 オオムラサキの観察 砥山の自然体験「はだしで歩こう」 さくらんぼの収穫
5	9月16日	りんごの葉摘み ぶどう・プルーンの収穫 くだものの花を使った小物づくり
6	10月15日	りんご・スイートコーンの収穫 交流会(地域の農産物を使って) 卒業式

【授業実施の場所】

アクセス・マップ

札幌中心部より車で約40分



今回の授業で訪れた農園等

【授業の感想】

前回の授業では新聞社の取材があって7月31日に北海道新聞で紹介されましたが、本日の授業についても、テレビで授業の内容が放映されることとなりました。

また、北海商科大学に留学している中国と韓国的学生さん3名も授業に参加して、国際交流を深めました。

本日の授業内容を説明後、家族ごとに持参したコンロを使って「さくらんぼジャム」づくりに挑戦。種を抜いて凍らせたさくらんぼとグラニュー糖を鍋に入れてかき混ぜ、途中でアクを取り、じっくりと煮詰めて作りました。できたジャムを食パンに塗って試食しましたが、おいしくできていました。ラベルを作成し、ジャムを入れたビンに貼って完成しました。

上山農園では、ハウスの中で栽培されているサヤインゲン、四季なりイチゴ、トマトについて説明を受けて、イチゴとトマトを試食しましたが、イチゴは6月のよりはすっぽり種類のイチゴでした。トマトは赤と黄色のトマトを試食しました。

午後からは5月に植えたジャガイモの収穫を行いました。男爵と北あかりの2種類で、コンテナに5箱ほど収穫でき、一部は鍋でゆでて試食したほか、袋に入れて持ち帰りました。今後しばらく各家庭では、じゃがいも料理が続きそうです。

なお本日撮影された授業内容は、STVテレビで9月8日午前11時54分からの「さっぽろふるさと再発見」で放映されることです。



【ラベルを貼ったジャムとの記念撮影】

発行：砥山農業クラブ事務局（瀬戸修一）
061-2275 札幌市南区砥山84番地
TEL&FAX 011-596-2694
<http://www.hakkenzan.com/nosyo/>

8月26日の砥山農業小学校



【さくらんぼジャムづくり】



【中国語や朝鮮語も並ぶ、完成したジャム】



【四季なりイチゴの観察と試食】



【赤と黄色のトマトの観察】



【じゃがいもの収穫作業】



【ゆでたじゃがいもの試食】

